

# ニュースレター



NPO法人

あきたパートナーシップ

## Vol. 106

発行日 2012 10.10

編集 NPO 法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803



9月29日(土)、30日(日)の2日間にわたり「2012 遊学舎まつり」が開催され、40サークルが発表・展示・体験の部に分かれて、1年間の成果を発表しました。

今年度は遊学舎開館10周年目にあたり、秋田県企画振興部部長柴田誠様から来賓としてお祝いの言葉をいただきました。また、遊学舎利用者100万人目として、ボーイスカウト秋田33団隊長保坂宣男様に記念品と花束が贈呈されました。

30日にはフリーマーケットや第2回いきいき健康塾も同時開催され、多くの人で賑わいました。来館者は2日間で3,500人でした。



展示の部



体験の部



展示の部



発表の部

## 市民活動の報告と 意見交換会

9月15日（土）にNPO運営力パワーアップセミナーの一環として「市民活動の報告と意見交換会」が行われました。

活発に活動しているNPOを招いて、「ぶれない活動目標」「周囲を巻き込む方法」「自主事業の多様な取り組み」などを学びました。

活動報告をしていただいたのは「NPO法人ふじさと元気塾」「NPO法人浦城の歴史を伝える会」「自然遊び親子サークル『Akita コドモの森』」の3団体です。

参加者は、先駆者のノウハウや活動の悩みに対する工夫などを伺ったことで問題解決の糸口を得られたようです。  
参加者は15名でした。



## 第2回いきいき健康塾

9月30日（日）遊学舎研修室6（蔵）において、第2回「いきいき健康塾」が開催されました。

保健師さんによる血圧測定や健康相談のあと、「こころのケアについて」というテーマで、さいとう神経科クリニック院長斎藤征司氏と寺田内科医院院長寺田俊夫氏にお話を伺いました。

斎藤先生は、「音をあげること」「甘えられるということ」「記憶の脚色と加工について」などを、事例を交えてゆったりと語ってくださいました。



## 第2回クマガラの棲む森を “知ろう” “作ろう”

9月23日（日）に第2回目となるイベントを開催しました。この日は総勢58名の参加となり、現地での森の散策は4グループになりました。

今回の内容は前回同様、奥森吉のブナの森をクマやクマガラなど動物の痕跡を辿りながらの散策、植樹に加え、森で拾った素材をもとにクラフト作成（写真たて・フォトフレームなど）も行い、お土産を持ち帰ることができました。



## 第3回 おしゃべりナイトルーム

10月4日（木）18時30分より、「秋田の発信力について」というテーマで話し合いました。

参加者14名のうち7名がフェイスブックを利用しており、自分たちの活動の発信の仕方、メリット・デメリットなどが話され、これからフェイスブックを利用したいという方々にとって興味のあるおしゃべりができたようです。

また、ロコミの有効性や自信を持って堂々と発言しよう、受信力も必要だ、という意見もありました。



自主事業  
これからの

### 第2回シニアサロン 笑いヨガ体験会

日時：10月18日（木）13:30～16:00

場所：遊学舎 多目的工房

講師：伊藤晴美氏（笑いヨガ認定ティチャー）

参加費：500円 定員：20名（定員になり次第締切）  
（動きやすい服装でご参加ください）